

「モクトレ AI」 サービス利用規約

本規約は、名案企画株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する Web サービス「モクトレ AI」の利用条件を定めるものです。本サービスの利用を申し込む法人その他の団体は、本規約の全文を確認し、申込フォーム上の同意欄にチェックを入れたうえで申し込むものとします。当社が申込みを承諾した場合、申込者と当社との間に、本規約および個別条件を内容とする利用契約が成立します。

第 1 条（目的）

1. 本規約は、当社が契約者に対して提供する Web サービス「モクトレ AI」（以下「本サービス」といいます。）の利用条件、データの取扱い、秘密保持その他必要事項を定めることを目的とします。
2. 本規約および第 4 条に定める個別条件に基づき、当社と契約者との間に成立する契約を、以下「本利用契約」といいます。

第 2 条（定義）

本規約において使用する用語の意味は、次の各号に定めるとおりとします。

1. 「本サービス」とは、当社が提供する、音声データのアップロード、保存、文字起こし、AI による分析、採点、評価、フィードバック表示および履歴管理等の機能を有する Web サービス「モクトレ AI」をいいます。
2. 「申込者」とは、本サービスの利用を申し込む法人その他の団体をいいます。
3. 「契約者」とは、申込者のうち、当社が本サービスの利用申込みを承諾し、当社との間で本利用契約が成立した法人その他の団体をいいます。
4. 「申込担当者」とは、申込者を代表または代理して申込フォームを入力し、送信する者をいいます。
5. 「利用者」とは、契約者に所属し、契約者の管理のもとで、契約者から本サービスの利用を認められた者をいいます。
6. 「アカウント」とは、本サービスを利用するために当社が発行する認証情報をいいます。
7. 「アップロードデータ」とは、利用者が本サービスに送信、登録または保存する音声データ、テキストデータ、ログその他一切のデータをいいます。
8. 「評価結果」とは、本サービスがアップロードデータに基づいて生成または表示する文字起こし、要約、採点、講評、フィードバック、分析結果その他一切の出力をいいます。
9. 「個別条件」とは、利用開始日、利用料金、アカウント数、月間利用上限回数、契約期間その他、本サービスの具体的な利用条件をいいます。
10. 「秘密情報」とは、第 16 条第 1 項に定める情報をいいます。
11. 「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律に定める個人情報をいいます。

12. 「電磁的方法」とは、申込フォーム、電子メール、Web サイトその他、相手方が内容を確認できる電子的方法をいいます。

第 3 条（本サービスの内容）

1. 当社は、契約者に対し、本利用契約に基づき本サービスを提供します。
2. 本サービスは、契約者内部における研修、訓練、ロープレ、スキル向上その他これらに類する目的で利用されることを想定したものであり、実在の顧客との商談、相談、応対その他実取引または実対応の記録を分析する目的での利用は対象としません。
3. 契約者は、前項の前提を理解し、本サービスを当該目的の範囲内で利用するものとします。

第 4 条（利用申込み、契約の成立および個別条件）

1. 申込者は、当社所定の申込フォームに必要事項を入力し、本規約を閲覧またはダウンロードできる状態でその内容を確認したうえで、「利用規約に同意する」旨の同意欄にチェックを入れ、申込内容を送信する方法により、本サービスの利用を申し込むものとします。
2. 申込担当者が前項の同意欄にチェックを入れて申込みを送信した場合、申込者は、本規約の全条項および当社のプライバシーポリシーを確認し、これらに同意したものとします。申込担当者は、申込者を代表または代理して本申込みを行い、本規約に同意するために必要な権限を有することを表明し、保証します。
3. 申込フォームの送信は申込者による本利用契約の申込みとなり、当社が申込みを承諾する旨の通知を申込者に到達させた時、当社がアカウントを発行した時、または当社が本サービスの提供を開始した時のいずれか早い時点で、本利用契約が成立します。申込受付を知らせる自動返信メールは、当社が明示的に承諾の意思を表示した場合を除き、申込みの承諾を意味しません。
4. 当社は、申込内容に虚偽、誤記または記入漏れがある場合、申込担当者の権限を確認できない場合、申込者が過去に本規約に違反したことがある場合、反社会的勢力に該当するおそれがある場合、その他当社が本サービスの提供先として不適切と合理的に判断した場合、申込みを承諾しないことができます。
5. 個別条件は、申込フォーム、見積書、申込書、注文書、電子メールその他の電磁的方法により当社が提示し、申込者または契約者が申込フォームの送信、電子メールによる承諾その他の電磁的方法により同意することによって定めることができます。
6. 前項に基づき合意された個別条件は、本利用契約の一部を構成します。
7. 当社が発行する請求書は、合意された個別条件を確認する目的で発行されるものであり、当該請求書自体により新たな個別条件が設定または変更されるものではありません。
8. 個別条件と本規約の定めが抵触する場合は、個別条件が優先します。
9. 当社は、申込みおよび同意の事実を確認するため、申込日時、申込内容、申込担当者に関する情報、同意時に表示された本規約の版、IP アドレスその他のアクセスログを記録し、合理的な期間保存することができます。

第 5 条（アカウント）

1. 当社は、合意された個別条件に従い、利用者に対するアカウントを発行します。
2. 契約者は、利用者に対し、本規約の内容を周知し、これを遵守させるものとします。
3. 契約者および利用者は、自己の責任においてアカウントを適切に管理し、第三者に貸与、譲渡、名義変更または共有してはなりません。
4. アカウントを用いて行われた一切の行為は、契約者または当該利用者による行為とみなします。
5. アカウントの管理不十分、使用上の過誤または第三者による不正使用により生じた損害について、当社は責任を負いません。ただし、当社の故意または重過失による場合はこの限りではありません。

第 6 条（利用料金および支払方法）

1. 契約者は、本サービスの対価として、第 4 条に基づき合意された個別条件に従い、利用料金を当社に支払うものとします。
2. 当社は、前項の利用料金その他合意された条件に基づき、契約者に対して請求書を発行します。
3. 契約者が支払期限までに利用料金を支払わない場合、契約者は当社に対し、年 14.6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。

第 7 条（契約期間）

1. 本利用契約の有効期間は、本利用契約の成立日から 1 年間とします。ただし、個別条件に別段の定めがある場合はこれに従います。
2. 期間満了の 30 日前までに当社または契約者のいずれからも書面または電磁的方法による別段の意思表示がない場合、本利用契約は同一条件でさらに 1 年間更新されるものとし、以後も同様とします。
3. 個別条件に契約期間の定めがある場合は、当該定めを優先して適用します。

第 8 条（利用環境および協力義務）

1. 契約者は、本サービスの利用に必要な通信環境、端末、ブラウザその他の利用環境を、自己の責任と費用において整備するものとします。
2. 契約者は、当社が本サービスを提供するために合理的に必要とする情報を、適時かつ正確に提供するものとします。
3. 契約者が前項の協力義務を怠ったことにより本サービスの全部または一部が利用できない場合、当社はその責任を負いません。

第 9 条（利用対象データ）

1. 契約者は、本サービスに、研修、訓練またはロープレを目的として作成または収録された音声データをアップロードするものとします。
2. 契約者は、次の各号に該当するデータを本サービスにアップロードしてはなりません。
 - (1) 実在の顧客との商談、相談、応対その他実際のやり取りを記録した音声データ

- (2) 第三者の個人情報、機微情報、営業秘密、機密情報等を含み、アップロードが適切でないデータ
 - (3) 法令、行政規則、業界ルールまたは契約者に適用される社内規程等に違反して取得、保有または利用されるデータ
 - (4) 当社または第三者の権利利益を侵害し、またはそのおそれのあるデータ
 - (5) その他、当社が不適切と合理的に判断するデータ
3. 当社は、契約者が前項に違反したと合理的に判断した場合、契約者に通知のうえ、または緊急やむを得ない場合は措置後速やかに通知することにより、当該データを削除し、利用停止その他必要な措置を講じることができます。
4. 当社は、前項の措置により契約者に生じた損害について、当社に故意または重過失がある場合を除き責任を負いません。

第 10 条（データの取扱い）

1. 当社は、アップロードデータおよび評価結果を、本サービスの提供、維持、保守、障害対応、問い合わせ対応その他本サービス運営に必要な範囲で利用することができます。
2. 当社は、前項の目的達成に必要な範囲で、アップロードデータおよび評価結果を複製、保存、分析、加工その他必要な利用を行うことができます。
3. 当社は、本利用契約終了後、法令上またはシステム運用上保存が必要な場合を除き、アップロードデータおよび評価結果を、当社所定の期間経過後、削除または利用停止します。
4. 当社は、前項に基づき削除または利用停止の対象となるアップロードデータおよび評価結果を、本利用契約終了後のサービス改善、新機能開発その他これらに類する目的に利用しません。
5. 当社は、契約者から要請があった場合であっても、アップロードデータまたは評価結果を、特定の形式で抽出、返還または提供する義務を負いません。ただし、当社が対応可能と判断した場合には、当社と契約者が別途協議のうえ、提供の可否、提供形式、提供期限、費用その他必要な条件を定めて対応することができます。

第 11 条（権利帰属）

1. アップロードデータに関する権利は、契約者、利用者または正当な権利者に留保されます。
2. 契約者は、当社に対し、本サービスの提供、維持、保守、障害対応およびこれらに付随関連する目的の範囲で、アップロードデータを利用するために必要な非独占的かつ無償の権利を許諾します。
3. 本サービスに関するプログラム、画面、デザイン、文章、ロジック、ノウハウ、データベースその他本サービスを構成する一切の情報に関する知的財産権は、当社または正当な権利者に帰属します。
4. 評価結果のうち、契約者のアップロードデータに基づき生成された内容そのものについては、契約者は自己の内部利用の範囲で利用することができます。
5. 本利用契約は、契約者に対し、本サービスに関する知的財産権の譲渡または本規約で明示的に定める範囲を超える利用権を付与するものではありません。

第 12 条（評価結果の利用制限）

1. 契約者は、評価結果を自己の内部利用の範囲でのみ利用することができます。
2. 契約者は、当社の事前の書面承諾なく、評価結果を第三者に提供し、転載し、販売し、再販売し、再許諾し、または他のサービス、システム、AI、分析基盤その他の外部環境に投入して利用してはなりません。
3. 契約者は、評価結果を、他のサービスへの転用、商品開発、学習データ化、モデル訓練その他本サービス外での利用目的に使用してはなりません。

第 13 条（契約者の表明保証）

1. 契約者は、アップロードデータについて、当社が本利用契約に基づき利用するために必要な権限を有していることを保証します。
2. 契約者は、利用者による本サービスの利用が、契約者に適用される法令、行政規則、業界ルールおよび社内規程等に適合するよう、自らの責任において管理するものとします。
3. 契約者は、利用者による本サービスの利用に関し、当社に対して責任を負います。

第 14 条（禁止事項）

契約者は、自らまたは利用者をして、次の各号に該当する行為を行ってはなりません。

1. 法令、公序良俗または本利用契約に違反する行為
2. 当社または第三者の権利利益を侵害する行為
3. 第 9 条に違反するデータをアップロードする行為
4. 虚偽情報または不正確な情報を登録する行為
5. 本サービスの運営を妨害する行為
6. 本サービスまたはその一部のリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、解析、改変または複製
7. 不正アクセス、過度な負荷の送信、スクレイピング、ボット利用その他本サービスに障害を生じさせる行為
8. アカウントの貸与、譲渡、売買または不正使用
9. 本サービスを利用して第三者向けサービスを構築または提供する行為
10. 評価結果を他のサービスに転用する目的で利用する行為
11. 本サービスまたは評価結果を、法令判断、コンプライアンス判断、最終的人事評価その他重大な意思決定の唯一の根拠として用いる行為
12. その他、当社が不適切と合理的に判断する行為

第 15 条（外部サービスの利用および AI 学習不使用）

1. 当社は、本サービスの全部または一部の提供にあたり、外部 AI サービス、外部 API、クラウドサービス、業務委託先その他第三者サービスを利用することができます。
2. 当社は、前項に定める第三者に対し、本サービスの提供に必要な範囲でアップロードデータおよび関連情報を取り扱わせることができます。

3. 当社は、本サービスの提供に関連して利用する外部 AI サービス提供者に対し、契約者のアップロードデータを、当該外部 AI サービス提供者または第三者の汎用モデルその他のモデル学習、性能改善またはこれに類する目的に利用させない設定、条件または契約上の取扱いを採用するよう努めます。
4. 当社は、外部ベンダーにデータを共有する場合、個人または契約者を特定できない状態での共有に努めます。
5. 外部サービスの障害、停止、仕様変更、性能低下その他当社の合理的支配の及ばない事由により契約者に生じた損害について、当社は、当社に故意または重過失がある場合を除き責任を負いません。

第 16 条（秘密保持）

1. 本利用契約において「秘密情報」とは、本利用契約に関連して、当社または契約者が、相手方に対し、書面、口頭、電磁的記録、システム閲覧その他の方法により開示または提供した技術上、営業上、業務上その他一切の情報のうち、秘密である旨を明示したもの、またはその性質上合理的に秘密と認められるものをいいます。
2. 前項にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する情報は秘密情報に含まれません。
 - (1) 開示を受けた時点で既に公知であった情報
 - (2) 開示を受けた後、受領当事者の責によらず公知となった情報
 - (3) 開示を受けた時点で既に適法に保有していた情報
 - (4) 正当な権限を有する第三者から適法に取得した情報
 - (5) 開示された秘密情報によらず独自に開発または取得した情報
3. 当社および契約者は、相手方の秘密情報を善良なる管理者の注意をもって管理し、相手方の事前の書面承諾なく、本利用契約の履行以外の目的に利用し、または第三者に開示もしくは漏えいしてはなりません。
4. 前項にかかわらず、当社または契約者は、本利用契約の履行のために合理的に必要な範囲で、自社の役員、従業員、弁護士、公認会計士、税理士その他守秘義務を負う専門家、ならびに再委託先に対して秘密情報を開示することができます。この場合、開示当事者は、当該開示先に本規約と同等の秘密保持義務を負わせるものとします。
5. 法令、裁判所、監督官庁その他公的機関の命令または要請に基づき秘密情報の開示が必要な場合、当社または契約者は、法令上可能な範囲で事前に相手方に通知したうえで、必要最小限の範囲でこれを開示することができます。
6. 当社および契約者は、相手方から請求があった場合または本利用契約終了後、相手方の指示に従い、秘密情報を返還、消去または廃棄するものとします。ただし、法令上の保存義務がある場合またはバックアップ、監査証跡その他システム運用上直ちに削除することが合理的に困難な場合はこの限りではありません。
7. 本条の規定は、本利用契約終了後 5 年間有効に存続します。

第 17 条（個人情報の取扱い）

1. 当社は、申込者、契約者、申込担当者および利用者に関する個人情報を、当社のプライバシーポリシーおよび本規約に従って取り扱います。
2. 本サービスに関して取得する情報には、利用組織名、申込担当者名、利用者名、メールアドレス、音声データ、文字起こしデータ、操作履歴、申込日時、IP アドレスその他本サービスの申込みまたは利用に伴って取得される情報が含まれます。
3. 当社は、前項の情報を、本サービスの提供、本人確認、申込権限の確認、利用料金請求、問い合わせ対応、不正利用防止、障害対応、申込みおよび同意の事実の確認その他本サービス運営に必要な範囲で利用することができます。
4. 本サービスに関する個人情報の取扱いについて、本規約と当社のプライバシーポリシーとの間に差異がある場合、本サービスに関する限り本規約の定めが優先します。

第 18 条（本サービスの停止、変更および終了）

1. 当社は、保守、点検、障害対応、仕様変更、外部サービスの事情、天災地変その他当社が必要と判断する場合、契約者に事前通知なく、本サービスの全部または一部を停止、中断または変更することができます。
2. 当社は、やむを得ない事由がある場合、本サービスの全部または一部を終了することができます。
3. 当社は、前項の終了を行う場合、合理的な期間をもって契約者に通知するよう努めます。
4. 当社は、本条に基づく停止、中断、変更または終了により契約者に生じた損害について、当社に故意または重過失がある場合を除き責任を負いません。

第 19 条（保証の否認）

1. 当社は、本サービスおよび評価結果について、正確性、完全性、有用性、特定目的適合性、継続性、最新性、再現性その他一切の保証をしません。
2. 契約者は、AI による分析および評価には、誤り、不正確性、偏りまたは出力の揺らぎが含まれる可能性があることをあらかじめ了承するものとします。
3. 本サービスおよび評価結果は参考情報として提供されるものであり、法令判断、コンプライアンス判断、最終的人事評価その他重要な意思決定の唯一の根拠として利用されることを想定していません。

第 20 条（免責）

1. 当社は、契約者による本サービスの利用または利用不能に関連して生じた損害について、当社に故意または重過失がある場合を除き責任を負いません。
2. 当社は、アップロードデータの内容、適法性、正確性、完全性または権利処理状況について責任を負いません。
3. 契約者と第三者との間で紛争が生じた場合、契約者は自己の責任と費用でこれを解決し、当社に損害を与えないものとします。

第 21 条（損害賠償）

1. 当社が契約者に対して損害賠償責任を負う場合、その責任は、当該損害の直接かつ通常の損害に限られます。
2. 当社の損害賠償責任の総額は、請求原因のいかんを問わず、当該損害発生日以前の直近 12 か月間に契約者が当社に現実に支払った本サービス利用料の総額を上限とします。
3. 前二項は、当社に故意または重過失がある場合には適用しません。
4. 契約者が本利用契約に違反し、または第三者との紛争その他の事由により当社に損害が生じた場合、契約者は当社に対し、その一切の損害、費用および合理的な弁護士費用を賠償するものとします。

第 22 条（解除）

1. 当社または契約者は、相手方が次の各号のいずれかに該当した場合、何らの催告を要することなく、直ちに本利用契約の全部または一部を解除することができます。
 - (1) 本利用契約に違反し、是正催告後 14 日以内に当該違反が是正されない場合
 - (2) 支払停止または支払不能となった場合
 - (3) 破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始その他これらに類する手続の申立てがあった場合
 - (4) 差押え、仮差押え、仮処分または強制執行を受けた場合
 - (5) 監督官庁から営業停止その他重大な処分を受けた場合
 - (6) その他、信用状態が著しく悪化したと合理的に認められる場合
2. 当社は、契約者または利用者が第 9 条または第 14 条に違反した場合、事前の催告なく、当該利用者のアカウント停止、本サービスの利用停止または本利用契約の全部もしくは一部の解除をすることができます。
3. 本条に基づく解除は、相手方に対する損害賠償請求を妨げません。

第 23 条（反社会的勢力の排除）

1. 当社、申込者および契約者は、それぞれ、自らならびに自らの役員および実質的支配者が、現在かつ将来にわたり、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準ずる者に該当しないことを表明し、保証します。
2. 当社、申込者および契約者は、自らまたは第三者を利用して、相手方に対し、暴力的要求行為、法的責任を超えた不当要求行為、脅迫的言動、風説の流布、偽計または威力を用いて相手方の信用を毀損し、または業務を妨害する行為を行いません。
3. 当社または契約者は、相手方が前二項に違反した場合、何らの催告なく直ちに本利用契約を解除することができます。当社は、申込者が前二項に違反した場合、申込みを承諾しないことができます。
4. 前項に基づく申込不承諾または解除により相手方に損害が生じても、不承諾または解除をした当事者は責任を負いません。

第 24 条（権利義務の譲渡禁止）

契約者は、当社の事前の書面承諾なく、本利用契約上の地位または本利用契約に基づく権利義務の全部または一部を、第三者に譲渡し、承継させ、または担保に供してはなりません。

第 25 条（本規約の変更）

1. 本規約は、本利用契約の内容となる定型約款として適用されます。
2. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、民法第 548 条の 4 の規定に基づき、契約者の個別の同意を得ることなく、本規約を変更することができます。
 - (1) 変更が契約者の一般の利益に適合するとき
 - (2) 変更が本利用契約の目的に反せず、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更を行う事情その他の変更に係る事情に照らして合理的であるとき
3. 当社は、前項に基づき本規約を変更する場合、変更後の本規約の内容および効力発生日を、当社 Web サイトへの掲載、電子メールその他の適切な方法により、効力発生日までに周知します。
4. 変更後の本規約は、前項の効力発生日から適用されます。
5. 第 2 項の要件を満たさない変更を行う場合、当社は、申込フォーム、電子メールその他の電磁的方法により、契約者から個別に同意を取得します。

第 26 条（協議事項）

本利用契約に定めのない事項または本利用契約の解釈に疑義が生じた場合、当社および契約者は、信義誠実の原則に従い協議のうえ解決するものとします。

第 27 条（準拠法および管轄）

1. 本利用契約の準拠法は、日本法とします。
2. 本利用契約に関連して当社と申込者または契約者との間に生じた一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

事業者情報

事業者名	名案企画株式会社
所在地	東京都中央区日本橋人形町 2-21-10 セブンビル 3F
代表者	代表取締役 土川尚己
制定・施行日	2026 年 7 月 27 日（規約バージョン 2026.07.27）